

# ひとりごと

## 「慣れること、変化すること」

文部科学省に派遣されてから2か月が経過した。日々、都心に向かう満員電車に揺られながら通勤している。派遣前は市役所の同僚に、お昼の休憩時間は都内のお洒落なランチ巡りをすると豪語していたが、どの店もかなりの激戦区となっており、すっかり週5で同じ建物にある食堂のヘビーユーザーになっている。とはいってもこの食堂、メニューが日替わりになっているし、味もおいしいので、満足度はかなり高く過ごせている。

そもそもの話になるが、この文部科学省への異動は自分にとってかなり想定外だった。以前、教育委員会事務局に配属されたことはあったが、全体の配属歴で見れば他の分野での経験の方が長かったので、教育行政の分野に精通している方々と仕事を行っていくのは、ついていけるのかといった不安を強く感じさせた。実際今も、周りの方の知識の豊富さや、意思決定の早さに圧倒されながら、日々自分の業務をこなすことで精一杯になっている。その中で簡単な質問をしてしまうことも多いけれども、同僚や上司の方々には忙しい中でも丁寧に対応していただいている。学ぶことが多く、良い環境に身を置かせてもらっていると実感している。

新卒から、地元の市役所に勤めて10年が経過した。年次を重ねるにつれて、少しずつ市全体の業務の進め方が分かってきたし、知り合いも増えてくることで仕事を進めやすくなることを実感していた。その一方で年度毎の変化を感じることは徐々に少なくなっていて、環境に慣れていく自分も感じていた。そういった意味では、今回の異動は自分にとって大きな変化になっている。新しい組織、聞きなじみのない用語、未経験の職域、市役所内で中堅となった立場ではなかなか感じづらい体験だ。慣れることと変化すること、どちらか一方が良いかというものではなく、どちらにも良い面があると感じている。だからこそ大事なものは、いずれの環境においてもその環境に感謝して、前向きに日々を過ごしていくことだと思っている。文部科学省で過ごす日々はまだ始まったばかりだけど、この日々が自分にとって実りあるものになると思い、周りの方に感謝しながら業務に励んでいこうと思っている。

(M.T)

## 「教育委員会月報 令和5年6月号 No.884」

- ・発行・著作 文部科学省初等中等教育局初等中等教育企画課
- ・〒100-8959 東京都千代田区霞が関 3-2-2
- ・TEL : 03-5253-4111 (代表)
- ・URL : <https://www.mext.go.jp>



文部科学省